

1 適用範囲

この規格は、質量百分率で、97%以上の亜鉛を含むめっき浴（ただし、通常アルミニウムを0.3%以下とする。）において両面等厚の溶融亜鉛めっきを行った鋼板及び鋼帯（以下、板及びコイルという。）について規定する。

2 種類及び記号

板及びコイルの種類は、熱間圧延原板（以下、熱延原板という。）を用いた6種類、冷間圧延原板（以下、冷延原板という。）を用いた11種類とし、その記号は、表1及び表2による。

表1 種類及び記号（熱延原板を用いた場合） 単位:mm

種類の記号	表示の厚さ	適用
SGHC	1.6以上 6.0以下	一般用
SGH340・SGH400 SGH440・SGH490 SGH540	1.6以上 6.0以下	高強度一般用

表2 種類及び記号（冷延原板を用いた場合） 単位:mm

種類の記号	表示の厚さ	適用
SGCC	0.25以上 3.2以下	一般用
SGCH	0.11以上 1.0以下	硬質一般用
SGCD1	0.40以上 2.3以下	絞り用1種
SGCD2		絞り用2種
SGCD3	0.60以上 2.3以下	絞り用3種
SGCD4		絞り用4種
SGC340・SGC400 SGC440・SGC490	0.25以上 3.2以下	高強度一般用
SGC570	0.25以上 2.0以下	

3 種類及び記号

両面等厚めっきの両面最小付着量及び付着量表示記号は、次による。

- (1) 板及びコイルの両面等厚めっきの付着量は、両面の付着量によって表し、そのめっき最小付着量及び付着量表示記号は、表3による。

表3 両面等厚めっきの最小付着度（両面の合計）

単位:g/m²

めっきの区分	めっきの両面付着量表示記号	3点平均付着量	1点最小付着量
非合金化	Z06 *	60 *	51 *
	Z08	80	68
	Z10	100	85
	Z12	120	102

*受渡当事者間の協定によって適用してもよい。

4 寸法許容差

- (1) 製品厚さの許容差は、表示厚さを小数点以下3けたで運用したものに、表6の相当めっき厚さを加えた数値に適用する。
 (2) 製品厚さの許容差は、表4、表5による。ただし、製品厚さの測定箇所は、側縁から25mm以上内側の任意の点とする。

5 質量及びその許容差

- (1) 板の質量は、通常計算質量によってキログラムで表す。
 (2) コイルの質量は、実測質量又は計算質量によってキログラムで表す。
 (3) 板及びコイルの質量の計算方法は、表示の寸法及びめっきの付着量によって表8による。

表4 厚さの許容差（熱延原板を用いた一般用の場合）

単位:mm

表示厚さ	幅					構造用	
	1200未満	1200以上 1500未満	1500以上 1800未満	1800以上 2300以下	1600未満	1600以上 2000未満	
1.60以上 2.00未満	±0.17	±0.18	±0.19	±0.22	±0.20	±0.24	
2.00以上 2.50未満	±0.18	±0.20	±0.22	±0.26	±0.21	±0.26	
2.50以上 3.15未満	±0.20	±0.22	±0.25	±0.27	±0.23	±0.30	

表5 厚さの許容差（冷延原板を用いた場合）

単位:mm

表示厚さ	幅				
	630未満	630以上 1000未満	1000以上 1250未満	1250以上 1600未満	1600以上
0.25未満	±0.04	±0.04	±0.04	—	—
0.25以上 0.40未満	±0.05	±0.05	±0.05	±0.06	—
0.40以上 0.60未満	±0.06	±0.06	±0.06	±0.07	±0.08
0.60以上 0.80未満	±0.07	±0.07	±0.07	±0.07	±0.08
0.80以上 1.00未満	±0.07	±0.07	±0.08	±0.09	±0.10
1.00以上 1.25未満	±0.08	±0.08	±0.09	±0.10	±0.12
1.25以上 1.60未満	±0.09	±0.10	±0.11	±0.12	±0.14
1.60以上 2.00未満	±0.11	±0.12	±0.13	±0.14	±0.16
2.00以上 2.50未満	±0.13	±0.14	±0.15	±0.16	±0.18
2.50以上 3.15未満	±0.15	±0.16	±0.17	±0.18	±0.21
3.15以上	±0.17	±0.18	±0.20	±0.21	—

表6 相当めっき厚さ

単位:mm

めっきの付着量表示記号	Z06	Z08	Z10	Z12
相当めっき厚さ	0.013	0.017	0.021	0.026

表7 質量の計算に用いるめっき量定数

めっきの付着量表示記号	Z06	Z08	Z10	Z12
めっき量定数	0.090	0.120	0.150	0.183

表8 質量の計算方法

単位:mm

計算順序	計算方法	結果のけた数	
原板の基本質量 kg/mm ²	7.85 (厚さ1mm・面積1m ²)	—	
原板の単位質量 kg/m ²	基本質量(kg/mm ²)×表示厚さ(mm)	有効数字4けたに丸める	
めっき後の単位質量 kg/m ²	原板の単位質量(kg/m ²)+めっき量定数	有効数字4けたに丸める	
板	板の面積 m ²	幅(mm)×長さ(mm)×10 ⁻⁶	有効数字4けたに丸める
	1枚の質量 kg	めっき後の単位質量(kg/m ²)×面積(m ²)	有効数字3けたに丸める
	1結束の質量 kg	1枚の質量(kg)×同一寸法の1結束内の枚数	kgの整数値に丸める
	総質量 kg	各結束質量(kg)の総和	kgの整数値
コイル	コイルの単位質量 kg/m	めっき後の単位質量(kg/m ²)×幅(mm)×10 ⁻³	有効数字3けたに丸める
	1コイルの質量 kg	コイルの単位質量(kg/m)×長さ(m)	kgの整数値に丸める
	総質量 kg	各コイルの質量(kg)の総和	kgの整数値

備考：1. 結束質量が指定された場合の板枚数は、指定質量を同一形状、同一寸法、同一付着量ごとに板1枚の質量で除して求め、整数値に丸める。
 2. 波板の面積の計算に用いる幅寸法は、波付け前の寸法による。
 3. 数値の丸め方は、JIS Z 8401 (数値の丸め方)による。